

★★令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	A						事業実績	効果検証	備考	
							総事業費	B				補助対象外経費				
								補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当額	E 起債額					F その他
合計							216,622,847	216,622,847	1,198,000	189,196,000	12,500,000	13,728,847	0			
1	単	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力金・支援金事業	①②長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金(1事業所当たり県20万円・市町村10万円の計30万円を給付) ③7事業所×10万円(市町村協力金分) ④長野県(事業者へは県から給付)	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5.20	R2.10.7	700,000	700,000	0	700,000	0	0	0	対象事業所:7事業所	協力金により休業による売上減少の影響を緩和することができた	
2	単	村民活力向上給付金事業	①②4/27時点の住民基本台帳に登録されている村民に1人1万円を給付し、自粛生活時の気力・活力の向上を図る ③4/27時点の住民基本台帳登録者 2,413人×1万円 ④4/27時点の住民基本台帳登録者	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5.20	R2.8.28	24,130,000	24,130,000	0	24,130,000	0	0	0	対象者数:2,413人	国の特別定額給付金に上乗せする形で、給付金を支給することでコロナ禍における家計への支援に寄与した	
3	単	子育て支援金事業	①②3/31時点で住民基本台帳に登録されている中学生以下の子供(児童手当受給対象者)に対し1人1万円を給付し子育て世帯の負担軽減を図る ③3/31時点の児童手当受給対象者 223人×1万円 ④児童手当受給対象者の保護者	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5.20	R2.8.18	2,230,000	2,230,000	0	2,230,000	0	0	0	対象者数:223人	児童手当受給者に支援金を給付することで、子育て世帯の経済的負担を軽減できた	
4	単	学びの応援給付金事業	①②4/1時点で、高校・大学等(高校、高専、特別支援学校高等部、大学、大学院、短大、専門学校、専修学校、各種学校)に在学する学生の保護者に学生1人あたり2万円を支給し子育て世帯の負担軽減を図る ③4/1時点の高校・大学生等 72人×2万円 ④高校・大学生等の保護者	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5.20	R2.7.17	1,440,000	1,440,000	0	1,440,000	0	0	0	対象者数:72人	給付金を給付することで、高校・大学等に在学する生徒・学生がいる子育て世帯の経済的負担を軽減し学業の継続を支援することができた	
5	単	郷土料理給食導入事業	①郷土料理(おやき)を学校給食に提供し、地場産業のおやき製造業者を支援する ②給食用のおやきの購入費用 ③160円×3,748個=599,680円 消耗品3,590円 ④小中学校	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5.20	R3.3.5	603,270	603,270	0	603,000	0	270	0	おやき提供給食12回 おやき提供回数3,748個	学校給食におやきを提供し消費を増やし、おやき製造事業者の事業継続を支援することができた	
6	単	感染症対策備蓄資材購入事業	①災害時の避難所等を想定し、感染予防対策のための防護服・マスクを備蓄する ②防護服及びマスク(50枚入り)の購入費用 ③防護服:3,003円×100セット=300,300円 マスク(50枚入り):2,200円×300箱=660,000円 ④地方公共団体	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	R2.5.20	R2.11.2	960,300	960,300	0	960,000	0	300	0	防護服100セット マスク(50枚入り)300箱	防護服及びマスクを備蓄することで避難所における感染予防対策となった	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	A					事業実績	効果検証	備考		
							総事業費	B							補助対象外経費	
								補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当額	E 起債額					F その他
7	単	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策支援金	①②令和2年3月～5月の3ヶ月の売上額が前年同期比で30%以上下回る事業者、個人事業主へ支援金を支給し事業の継続をはかる ③38事業者 9,610,000円 25事業者×300千円 1事業者×274千円 1事業者×266千円 1事業者×236千円 1事業者×201千円 1事業者×200千円 1事業者×185千円 1事業者×149千円 1事業者×146千円 1事業者×134千円 1事業者×120千円 1事業者×91千円 1事業者×68千円 1事業者×40千円 ④対象となる事業者、個人事業主	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5.20	R2.8.28	9,610,000	9,610,000	0	9,000,000	0	610,000	0	対象事業所:38事業所	38事業所に支援金を支給することで事業所の事業継続を支援することができた 事業継続100%	
8	単	新型コロナウイルス感染症指定管理者支援金	①②要請により休業した指定管理施設の維持管理経費相当額の支援金を支給し、事業の継続をはかる ③6事業者 2,873,000円 1事業所×786千円 1事業所×664千円 1事業所×604千円 1事業所×385千円 1事業所×227千円 1事業所×207千円 ④指定管理事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5.20	R2.7.28	2,873,000	2,873,000	0	2,873,000	0	0	0	対象指定管理者:6事業所	休業中の維持管理経費相当額を支援することで指定管理者の事業継続を支援することができた 事業継続100%	
9	単	公立学校情報機器整備費補助金(単独分)	①②GIGAスクール構想の実現に必要な一人1台のパソコンの整備 ③機器購入経費 タブレット整備 小学校 81台×64,790円=5,247,990円 中学校 49台×64,790円=3,174,710円 電源キャビネット 小学校 3台 632,500円 中学校 3台 557,150円 無線LAN増設 中学校 495,000円 合計 10,107,350円のうち、国庫補助(4,275,000円)対象経費以外 5,832,350円 ④小中学校	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.6.15	R3.2.5	5,832,350	5,832,350	0	5,832,000	0	350	0	タブレット130台 電源キャビネット6台 中学校無線LAN増設	国庫補助の対象とならない事業に交付金を活用し、児童生徒一人1台のタブレット及びリモートでの学習環境を整備することができた	
10	単	学校給食関連事業者応援事業	①- ②学校の臨時休業により影響を受ける給食材料納入業者に、加工経費相当額を支給し事業の継続を支援する ③1日あたり6,000円×33日 ④給食食材の加工・納入業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	-	-	0	0	0	0	0	0	0	-	-	執行無し

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	A					事業実績	効果検証	備考		
							総事業費	B							補助対象外経費	
								補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当額	E 起債額					F その他
18	単	高齢者生活福祉センターエアコン設置工事	①②村有の高齢者生活福祉センターに空調設備を整備し、換気性能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる場所を提供する ③エアコン4台×79,200円=316,800円 工事費190,300円 ④地方公共団体	IV-4. 公共投資の早期執行等	R2.4.1	R2.6.15	507,100	507,100	0	507,000	0	100	0	高齢者生活福祉センターエアコン4台設置	高齢者生活福祉センターにエアコンを整備することで感染拡大を防止し、入居者に安心な生活環境を提供することができた	
19	単	高齢者生活支援ハウスエアコン設置工事	①②村有の高齢者住宅に空調設備を整備し、換気性能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる場所を提供する。 ③エアコン2台×79,200円=158,400円 1台×123,200円 設置工事164,230円 ④地方公共団体	IV-4. 公共投資の早期執行等	R2.9.18	R2.11.4	445,830	445,830	0	445,000	0	830	0	高齢者生活支援ハウスエアコン3台設置	高齢者生活支援ハウスにエアコンを整備することで感染拡大を防止し、入居者に安心な生活環境を提供することができた	
20	単	高齢者生活福祉センターエアコン設置工事	①②村有の高齢者生活福祉センターに空調設備を整備し、換気性能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる場所を提供する ③エアコン6台×71,500円=429,000円 工事費572,000円 ④地方公共団体	IV-4. 公共投資の早期執行等	R2.9.18	R2.10.30	1,001,000	1,001,000	0	1,000,000	0	1,000	0	高齢者生活福祉センターエアコン6台設置	高齢者生活福祉センターにエアコンを整備することで感染拡大を防止し、入居者に安心な生活環境を提供することができた	
21	単	在宅福祉支援センター 衛生器具給水・給湯設備自動化工事	①②在宅福祉支援センターの衛生器具(手洗場の蛇口、小便器等)を自動水栓化することで接触による感染拡大を防止する ③自動水栓化24ヶ所 多目的トイレ2基×79,860円=159,720円 小便器4基×56,540円=226,160円 台付混合水栓2ホール用1基×71,830円 立体混合栓2ホール用3基×75,900円=227,700円 立体混合栓1ホール用1基×75,900円 立水栓用後付タイプ1基×31,900円 立体水栓用取替タイプ12基×33,440円=401,280円 交換設置工事90,200円 ④地方公共団体	IV-4. 公共投資の早期執行等	R2.9.18	R3.2.1	1,284,690	1,284,690	0	1,284,000	0	690	0	在宅福祉支援センター 衛生器具自動水栓化24カ所	在宅福祉支援センターのトイレや手洗いを自動水栓化することで接触による感染機会を減らし感染拡大を防止することができた	
22	単	授産施設利用者工賃支援金交付事業	①②新型コロナの影響により村営の授産施設の受注が減少し、施設利用者の工賃が減少しているため、支援金を支給し授産施設利用者の負担軽減を図る ③授産施設利用者22名 3,596,000円 ④授産施設利用者	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.9.18	R2.10.8	3,596,000	3,596,000	0	3,596,000	0	0	0	授産施設利用者22名 支援金額3,596,000円	授産施設の受注が減少するなかで支援金により施設利用者の負担を軽減することができた	
23	単	火葬場施設改修工事	①②火葬場利用者の感染予防のため、人が密集する量の小上りを撤去し、机と椅子で身体的距離を保つことができるようにする。同時に、施設の水道の蛇口を自動水栓化する。 ③待合室改修工事 1,045,000円 テーブル3脚×44,000円=132,000円 椅子20脚×13,090円=261,800円 ④地方公共団体	IV-4. 公共投資の早期執行等	R2.9.18	R2.12.11	1,438,800	1,438,800	0	1,438,000	0	800	0	火葬場待合室の内装、床及び壁、照明給排水設備改修1式 テーブル3台 椅子20脚	量の小上りを撤去し他者との距離を保てるイスとテーブルにしたこと及び水道蛇口の自動水栓化により接触機会を減らすことで、感染予防対策を講じることができた	
24	単	保育園 衛生確保のための購入事業	①②園児の感染症予防対策として、保育園の各部屋に加湿空気清浄器を設置するとともに、水道を自動水栓化し安心な保育を提供する ③空気清浄機8台×758,350円=602,800円 手洗い自動水栓化 14カ所一式727,540円 給食室自動水栓化14ヶ所 一式906,400円 ④地方公共団体	IV-4. 公共投資の早期執行等	R2.9.18	R3.2.1	2,236,740	2,236,740	0	2,236,000	0	740	0	にこにこ保育園 加湿空気清浄機8台 手洗い自動水栓化14カ所 給食室自動水栓化14カ所	保育室に空気清浄機を設置すること及び水道蛇口を自動水栓化することで、エアロゾルや接触による感染リスクを低下させることができた	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	A					事業実績	効果検証	備考		
							総事業 費	B							補助対 象外経 費	
								補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付金 充当額	E 起債額					F その他
25	単	診療所施設改修による感染症対策	①②感染疑い患者を受け入れるための診察室及び待合時の密集を避けるための待合室の増築・改修費用、玄関での密集を避け駐車場から下足のまま施設利用が出来るよう、施設床面と駐車場をフラットにする改修費用を小川村国保直営診療所特別会計に繰り出し ③コロナ対策改修工事一式42,570,000円 バリアフリー化工事一式13,255,000円 設計・施工管理業務委託5,170,000円 建築確認申請手数料29,000円 ④小川村国保直営診療所特別会計	I-3. 医療提供体制の強化	R2.9.18	R3.3.31	61,024,000	61,024,000	0	60,995,000	0	29,000	0	小川村国保直営診療所 コロナ対策改修工事一式 バリアフリー化工事一式 設計・施工管理業務委託 建築確認申請手数料	診療所の改修により、感染疑い患者を受け入れるための施設整備を行うことができた。また、診察室及び待合室での密集を避け感染を予防しながら必要な医療サービスを受けることが可能になった	
26	単	在宅医療・フレイル対策推進環境整備事業	①②新型コロナウイルスの影響により医療機関の受診を敬遠する傾向にあるため、現在2台体制を4台体制とし自宅に必要な医療を受け易くするための訪問診療用の車両整備費用を小川村国保直営診療所特別会計に繰り出し。 ③ 往診用車両 1台×1,866,000円 訪問看護用車両 1台×1,715,000円 ④小川村国保直営診療所特別会計	I-3. 医療提供体制の強化	R2.9.18	R2.12.24	3,581,000	3,581,000	0	3,581,000	0	0	0	往診用車両1台 訪問看護用車両1台	訪問診療用の車両を整備することで、コロナ禍においても医療サービスを受ける機会を確保し訪問診療体制を維持・強化することができた	
27	単	診療所における感染症対策事業	①②診療所における感染防止対策のため、現在手動の診察室の水道蛇口を自動水栓化するための費用を小川村国保直営診療所特別会計に繰り出し。 ③自動水栓化4ヶ所、肘レバー化2ヶ所、湯沸器設置、温水器設置、一式689,920円 ④小川村国保直営診療所特別会計	I-3. 医療提供体制の強化	R2.9.18	R3.2.5	690,000	690,000	0	689,000	0	1,000	0	小川村国保直営診療所 自動水栓化4ヶ所、肘レバー化2ヶ所、湯沸器設置、温水器設置	水道の自動水栓化及び肘レバー化により診療所内における接触による感染リスクを低下させることができた	
28	単	山村振興交流促進センター空調設備事業	①②村有の山村振興交流促進センターに空調設備を整備し、換気性能を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる場所を提供する ③エアコン設置(5室)工事 一式1,298,000円 ④地方公共団体	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.4.1	R2.7.3	1,298,000	1,298,000	0	1,298,000	0	0	0	山村振興交流促進センター(耕雲閣) エアコン5台設置	山村振興交流促進センター(耕雲閣)にエアコンを整備することで感染拡大を防止し、利用者に安心な環境を提供することができた	
29	単	山村振興交流促進センタートイレ改修事業	①②山村振興交流促進センターの水道をレバー化し感染機会を減少させ感染拡大を防止する。また、コロナ収束後の利便性を向上させるため便座を洗浄機能付きに交換する。 ③手洗いレバー化5台×12,760円=63,800円 便座取替4台×38,500円=154,000円 工事費68,200円 ④地方公共団体	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.4.1	R2.5.7	286,000	286,000	0	286,000	0	0	0	山村振興交流促進センター(耕雲閣) 手洗蛇口レバー化 5ヶ所 便座取替 4ヶ所	山村振興交流促進センターの蛇口をレバー化することで接触による感染拡大を防ぐことができた。また便座を洗浄機能付きに交換することでコロナ収束後の利便性を向上させることができた	
30	単	ふるさと伝統館和室用座卓等購入事業	①②指定管理施設の食事処に座卓・座椅子を整備し、密集を避けて飲食の提供が出来るようにすることで、感染拡大を防止するとともに、コロナ収束後の安心な事業展開を目指す ③座卓6台×81,400円=488,400円 椅子36脚×14,190円=510,840円 ④地方公共団体	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.4.1	R2.4.14	999,240	999,240	0	999,000	0	240	0	ふるさと伝統館(味菜) 座卓6台 椅子36脚	ふるさと伝統館(味菜)にイスと座卓を整備することで、他者と距離を取りながら食事をする座席配置が可能となり、コロナ収束後の事業展開に資することができた	
31	単	林業体験交流施設樹脂サッシ設置事業	①②林業体験交流施設の樹脂サッシを増設し既存の空調設備の効率を向上させ、感染拡大を防止するとともに、安心できる場所を提供する。 ③樹脂サッシ5ヶ所×45,760円=228,800円 2ヶ所×30,690円=61,380円 2ヶ所×53,350円=106,700円 工事費92,620円 ④地方公共団体	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.4.1	R2.5.25	489,500	489,500	0	489,000	0	500	0	林業体験交流施設(林りん館)樹脂サッシ増設 9カ所	林業体験交流施設に樹脂サッシを増設することにより空調設備の効率を向上させ、安心できる場所を提供することができた	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	A					事業実績	効果検証	備考		
							総事業費	B							補助対象外経費	
								補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当額	E 起債額					F その他
32	単	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策支援事業	①②令和2年6月～8月の3ヶ月の売上額が前年同期比で30%以上下回る事業者、個人事業主へ支援金を支給し事業の継続をはかる ③23事業者5,723,000円 15事業者×300千円 1事業者×272千円 1事業者×210千円 1事業者×200千円 1事業者×190千円 1事業者×149千円 1事業者×125千円 1事業者×57千円 1事業者×20千円 ④対象となる事業者、個人事業主	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.9.18	R2.12.18	5,723,000	5,723,000	0	5,723,000	0	0	0	対象事業所:23事業所	23事業所に支援金を支給することで事業所の事業継続を図る事ができた 事業継続100%	
33	単	新型コロナウイルス感染症指定管理者支援事業	①②感染症の影響により休業した指定管理施設の維持管理経費相当額及びコロナ感染防止対策に係る経費について支援金を支給し、事業の継続をはかる ③6事業者 1,739,000円 1事業所×660千円 1事業所×478千円 1事業所×258千円 1事業所×206千円 1事業所×77千円 1事業所×60千円 ④指定管理事業者	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.9.18	R3.2.8	1,739,000	1,739,000	0	1,739,000	0	0	0	対象指定管理者:6事業所	休業中の維持管理経費相当額を支援することで指定管理者の事業継続をはかる事ができた 事業継続100%	
34	単	ふるさと伝統館自動ドア設置事業	①②指定管理施設の食事処の風除室ドアを自動化し、接触による感染拡大を防止する ③自動ドア設置工事 一式1,298,000円 ④地方公共団体	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.9.18	R2.11.30	1,298,000	1,298,000	0	1,298,000	0	0	0	ふるさと伝統館風除室自動ドア設置	ふるさと伝統館風除室の出入口のドアを自動化することにより、接触による感染拡大を防ぐことができた	
35	単	農業活性化事業	①②新型コロナの影響により農業販売額が減少しているため、村が購入したパイプハウスを意欲ある農業経営体に貸し付け、収益性の高い農作物の生産を可能とし、農家の負担を軽減するとともに、感染症収束後の農業振興を図る ③パイプハウス4基×498,750円=1,995,000円 パイプハウス1基×499,000円 ④地方公共団体	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.9.18	R3.3.31	2,494,000	2,494,000	0	2,494,000	0	0	0	農業用パイプハウス 5基	意欲のある農業経営体5者にパイプハウスを貸付け、収益性の高い作物を栽培する事で、経営体の負担を軽減した上で農業の活性化・振興をはかることができた	

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	A					事業実績	効果検証	備考		
							総事業 費	B							補助対 象外経 費	
								補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付金 充当額	E 起債額					F その他
36	補	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対応・学習保証等に係る支援) ①②学校施設における感染拡大防止のため、保健衛生用品、教室等の児童水栓化、デジタル指導書を整備する ③小川小学校 水道自動水栓化38ヶ所1,598,960円 クリアマウスシールド10個×20セット×900円=18,000円 衝立120枚×1,980円=237,600円 木製架台(大)30個×1,430円=42,900円 木製架台(小)120個×1,100円=132,000円 デジタル教科書(国語、社会、英語)102,850円 小川中学校 水道自動水栓化26ヶ所1,143,692円 クリアマウスシールド280枚39,227円 衝立60枚×1,980円=118,800円 木製架台(大)15個×1,430円=21,450円 木製架台(小)60個×1,100円=66,000円 デジタル教科書(地理、歴史、英語)287,100円 総額3,808,579円のうち、国庫補助対象分2,000,000円 ④小・中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.18	R3.1.26	2,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	小川小学校 自動水栓化38ヶ所 クリアマウスシールド200枚 衝立120枚、木製架台(大)30個、木製架台(小)120個 デジタル教科書(3教科) 小川中学校 自動水栓化26ヶ所 クリアマウスシールド280枚 衝立60枚、木製架台(大)15個、木製架台(小)60個 デジタル教科書(3教科)	小中学校の水道の自動水栓化及び衛生用品(クリアマウスシールド、衝立)の購入により学校における感染拡大を防止することができた。また、デジタル教科書の導入により学校教育におけるDX化を推進できた	
37	単	学校保健特別対策事業費補助金(単独分)	①②学校施設における感染拡大防止のため、保健衛生用品、教室等の児童水栓化、デジタル指導書を整備する ③小川小学校 水道自動水栓化38ヶ所1,598,960円 クリアマウスシールド10個×20セット×900円=18,000円 衝立120枚×1,980円=237,600円 木製架台(大)30個×1,430円=42,900円 木製架台(小)120個×1,100円=132,000円 デジタル教科書(国語、社会、英語)102,850円 小川中学校 水道自動水栓化26ヶ所1,143,692円 クリアマウスシールド280枚39,227円 衝立60枚×1,980円=118,800円 木製架台(大)15個×1,430円=21,450円 木製架台(小)60個×1,100円=66,000円 デジタル教科書(地理、歴史、英語)287,100円 総額3,808,579円-国庫補助対象分2,000,000円=1,808,579円 ④小・中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.18	R3.3.19	1,808,579	1,808,579	0	1,808,000	0	579	0	小川小学校 自動水栓化38ヶ所 クリアマウスシールド200枚 衝立120枚、木製架台(大)30個、木製架台(小)120個 デジタル教科書(3教科) 小川中学校 自動水栓化26ヶ所 クリアマウスシールド280枚 衝立60枚、木製架台(大)15個、木製架台(小)60個 デジタル教科書(3教科)	小中学校の水道の自動水栓化及び衛生用品(クリアマウスシールド、衝立)の購入により学校における感染拡大を防止することができた。また、デジタル教科書の導入により学校教育におけるDX化を推進できた	
38	単	文化施設水道蛇口自動化事業	①②社会教育施設における感染拡大防止のため、施設の水道を自動水栓化する ③公民館 自動水栓化4ヶ所 206,800円 ふるさとらんど小川 自動水栓化3ヶ所 117,612円 ④地方公共団体	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.18	R3.2.10	324,412	324,412	0	323,000	0	1,412	0	小川村公民館 自動水栓化4ヶ所 ふるさとらんど小川 自動水栓化3ヶ所	社会教育施設の水道を自動水栓化することで接触による感染機会を減らし感染拡大を防止することができた	
39	単	第2次小川村消費促進商品券配布事業	①②感染症の影響により落ち込んだ村内の消費を喚起するため商品券を発行し全世帯に配布する ③1世帯5千円、1人5千円の商品券を配布 商品券換金額16,327,000円 商品券印刷費589,050円 郵送料91,890円 総事業費17,007,940円 ④村民	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.2.2	R3.6.28	17,007,940	17,007,940	0	12,735,000	0	4,272,940	0	配布冊数 3,302冊 16,510,000円 (991世帯、2,311人分) 換金額16,327,000円 (98.89%)	商品券を配布し村内で使用することで、経済的に新型コロナウイルス感染症の影響を受ける世帯の支援と村内事業者の経済活動を支えることができた	繰越

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	A					事業実績	効果検証	備考		
							総事業 費	B							補助対 象外経 費	
								補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付金 充当額	E 起債額					F その他
40	単	新型コロナウイルス感染症 緊急経済対策支援事業	①②令和2年12月～令和3年2月の3ヶ月の売上額が前年同期比で30%以上下回る事業者、個人事業主へ支援金を支給し事業の継続をはかる ③23事業者 6,240,000円 16事業者×300千円 1事業者×287千円 1事業者×278千円 1事業者×251千円 1事業者×181千円 1事業者×172千円 1事業者×139千円 1事業者×132千円 ④対象となる事業者、個人事業主	Ⅱ-3. 事業 継続に困っ ている中小・小 規模事業者 等への支援	R3.2.2	R3.5.28	6,240,000	6,240,000	0	5,811,000	0	429,000	0	対象事業所:23事業所	23事業所に支援金を支給することで事業所の事業継続を図る事ができた 事業継続100%	繰越
41	単	新型コロナウイルス感染症 指定管理者支援事業	①②感染症の影響により休業した指定管理施設の維持管理経費相当額及びコロナ感染防止対策に係る経費について支援金を支給し、事業の継続をはかる ③1事業者 889,000円 ④指定管理事業者	Ⅱ-3. 事業 継続に困っ ている中小・小 規模事業者 等への支援	R3.2.2	R3.5.28	889,000	889,000	0	889,000	0	0	0	対象指定管理者:1事業所	休業中の維持管理経費相当額を支援することで指定管理者の事業継続をはかる事ができた 事業継続100%	繰越
42	単	道の駅公衆トイレ自動ドア 設置事業	①②接触による感染拡大防止のため、不特定多数が使用する道の駅の公衆トイレ入口のドアを自動化する ③自動ドア設置工事2か所 一式2,068,000円 ④地方公共団体	①-I-1. マ スク・消毒液 等の確保	R3.2.2	R3.3.26	2,068,000	2,068,000	0	2,068,000	0	0	0	道の駅公衆トイレ自動ドア 設置 2ヶ所	道の駅公衆トイレの出入口のドアを自動化することにより、接触による感染拡大を防ぐことができた	
43	単	農林産物直売施設自動ドア 設置事業	①②接触による感染拡大防止のため、不特定多数が使用する道の駅の農林産物直売施設搬入口のドアを自動化する ③自動ドア設置工事 一式2,288,000円 ④地方公共団体	①-I-1. マ スク・消毒液 等の確保	R3.2.2	R3.3.26	2,288,000	2,288,000	0	2,288,000	0	0	0	農林産物直売施設搬入口 自動ドア設置	搬入口のドアを自動化することにより、接触による感染拡大を防ぐことができた	
44	補	学校保健特別対策事業費 補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援) ①②学校施設における感染拡大防止のため、教室内で使用 する加湿器を整備する ③小学校 加湿器8台×49,500円=396,000円 総額396,000円のうち、国庫補助対象分198,000円 ④小学校	①-I-1. マ スク・消毒液 等の確保	R3.2.2	R3.2.8	396,000	396,000	198,000	198,000	0	0	0	小川小学校 加湿器8台	教室に加湿器を設置することで児童の感染リスクを低下させ、授業の継続をはかることができた	
45	単	診療所待合室混雑緩和事 業	①②診療所における感染防止対策のため、現在10脚の待合 室の椅子を増設すること及び診察室へパーテーションを設置 するための費用を小川村国保直営診療所特別会計に繰り出 し ③ 3人用各肘付イス2台×176,000円=352,000円 3人用両側肘付イス2台×162,800円=325,600円 3人用ベンチ2台×56,540円=113,080円 2人用ベンチ4台×55,000円=220,000円 ④小川村国保直営診療所特別会計	Ⅰ-3. 医療 提供体制の 強化	R3.2.2	R3.3.31	1,011,000	1,011,000	0	1,010,000	0	1,000	0	小川村国保直営診療所 3人用各肘付イス2台 3人用両側肘付イス2台 3人用ベンチ2台 2人用ベンチ4台	診療所の待合室ヘイスを増設することで、他人と距離を取りながら密集を避けることができ、感染リスクを低下させることができた	